

“わかり合えない”を楽しむ
世代間コミュニケーションの知恵

～違いをうけとめ、共に未来を語るために～

—講演概要—

- ・世代が違えば、価値観も言葉づかいも違って当然。けれど、その“違い”こそが対話を面白くします。
- ・本講演では、若者と価値観が合わないと感じる場面を題材に、「理解できない」から始まる会話の可能性を考えます。
- ・対話の本質は、相手を変えることなく、自分の中の見方を広げること。
- ・多様な世代が共に生きる時代に、温かい関係を築くヒントを共有します。

講師 森 吉弘 先生



日時 2026年2月10日（火）

14:00～16:00

場所 日本橋社会教育会館8階ホール（裏面参照）

中央区日本橋人形町 1-1-17 日本橋小学校等複合施設8階

参加費 1000 円

申込 当協会HPかQRコードからもお申込みできます。



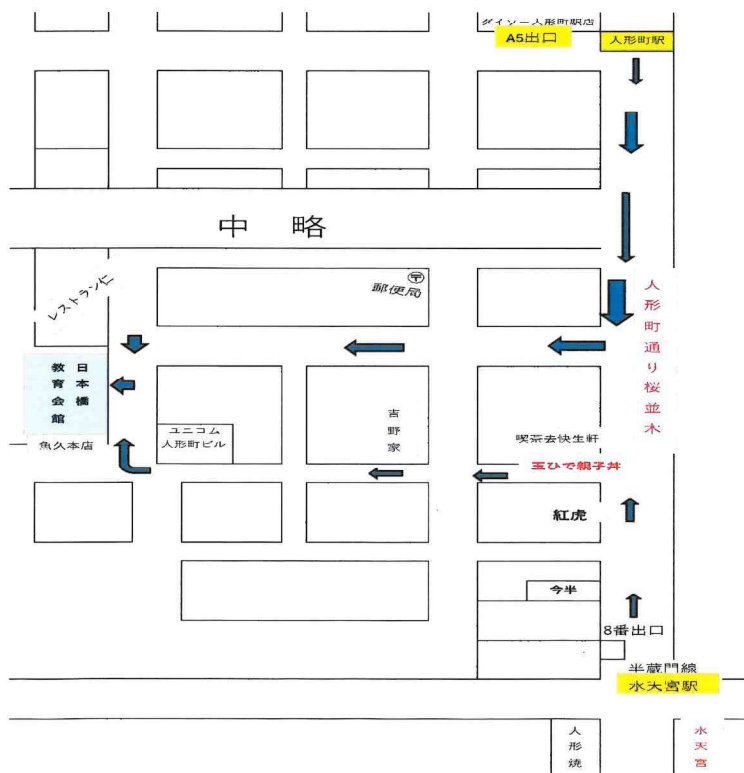
講師プロフィール

◆1967年7月2日愛知県豊橋市生まれ。株式会社 morisemi 代表取締役。帝京大学法学部政治学科（兼任：共通教育センター）教授。慶応義塾大学経済学部卒。元NHKアナウンサー。ベトナムや中国などアジア5か国のトップ大学で講義、民間企業研修にも力を注ぐ（財閥系総合商社、老舗旅館、専門商社・メーカー・ゼネコン、中堅・中小企業など）。また総務省の地域力創造アドバイザー、地域活性化センターのシニアフェローとしても全国の市町村を回る。

◆大学在学中の1992年に『森ゼミ』を立ち上げ、995人の森ゼミ卒業生が国内外で活躍している（2025年3月末現在）。東京大学や京都大学など旧七帝大での講義を5年間続け、現在は国内5つの大学（専門学校も含む）で「生きる力の強い学生」や「グローバル人材」の育成に取り組む。学生と社会人を対象に海外研修（ベトナム、インド、中国）をテーマごとに行う。「就活の神様」として『マツコの知らない世界』などメディアにも多数出演。著書は14冊。

◆特に、コミュニケーション教育に力を入れていて、フラットな対話ができる環境づくりや、意識や考え方の違いから生まれる言葉について学問的なアプローチから質している。言語力の育成に努め、帝京大ラグビー部などスポーツチームを日本一に導いたりと組織作りに成果を上げている。2015年からはハノイにも拠点をもち、ベトナム人の就職への教育・サポートを行っている。

◆日中国交正常化45周年事業として、在中国日本大使館で『日本語を武器に世界で活躍するために』を講演（青島総領事館でも実施）。講演した大学は10以上、14年間中国での活動も続ける。キャリアアップのための教科書が中国国内で出版される。



森吉弘先生の主な著作

